

# AYA 世代支援チームについて

## ■ AYA 世代支援チームとは

AYA 世代（15 歳～39 歳）のがん患者さんは、治療だけでなく、将来の妊娠・出産、学業や仕事、生活面など、さまざまな課題と向き合う必要があります。当院では、このような AYA 世代特有の課題に対応するため、**AYA 世代支援チーム**を設置し、多職種で連携した支援を行っています。

## ■ このようなことをご相談いただけます

- 将来の妊娠・出産（妊孕性）について不安がある
- 学校や仕事を続けられるか悩んでいる
- 治療と生活の両立について相談したい
- 医療費や生活費など経済面が心配
- 気持ちの落ち込みや不安について話を聞いてほしい
- 家族やパートナーとの関係について悩んでいる

## ■ 支援内容

AYA 世代支援チームでは、以下のような支援を行っています。

- 妊孕性温存に関する情報提供・意思決定支援
- 就学・就労に関する支援（学校・職場との調整など）
- 心理的サポート（不安や悩みへの対応）
- 医療費・生活支援に関する相談
- 必要に応じた専門医療機関や関係機関との連携

## ■ チーム体制

AYA 世代支援チームは、以下の多職種で構成されています。

- ・腫瘍内科医師
- ・産婦人科医師
- ・看護師（がん看護専門看護師・認定看護師）
- ・医療ソーシャルワーカー
- ・薬剤師（がん薬物療法認定、外来がん治療認定）
- ・管理栄養士
- ・臨床心理士

患者さん一人ひとりの状況に応じて、適切な職種が連携しながら支援を行います。

## ■ 支援の進め方

- 患者さんの状況やご相談内容に応じて関係職種が情報を共有し、必要な支援内容を検討します。
- 必要に応じて、院内外の専門職や医療機関と連携しながら継続的に支援を行います。

## ■ ご相談方法

- 主治医または医療スタッフへお気軽にお声掛けください。
- また、がん総合診療センターでもご相談を受け付けております（当院を受診されていない方からのご相談も可能です）。